

支えって？！

2003年12月21日

先日、芽室で道子ちゃんの友人(向こうはそう思ってないかも??)が主催した、精神保健ボランティア講座の「お話し会」というのに行きまして。ボランティアを必要とする人にとって「精神的な支えとは・・・」と、めちゃめちゃ難しいテーマでしたが、「お茶を飲みながら、楽しくお話ししましょうヨ。」な～んていう甘い言葉に、ついその気になって気楽な気持ちで遊びに行きまして。

会場に入ると、人数は10人ちょっとでしたが真面目そうな人ばかり?!中には、忘年会や他の用事を蹴って来たという人がいたもんだから、「ヤバイッ!資料くらい用意してくれば良かった～!」と、思ったものの後の、ま・つ・り。(^^)

でも、「お話し会」だから、一方的に私が話す訳ではなく、お互い疑問・質問を投げかけ、トーク形式で行ったので話しに花が咲き、予定時間が7時～8時半だったのにもかかわらず、結局9時半までおしゃべりを・・・(いい勉強をさせて頂きやした。)(^^)v

テーマについての第一声は、「ボランティアに限った事ではないけど、人を支えてあげる!とか支えてあげよう!な～んて、とってもおこがましいと思うんだけど??」てなことを言ってしまったもんだから、「何だこいつッ!生意気な!」と思った人が、たぶん半分以上いたんじゃないでしょうか??(そのような事には慣れている道子ちゃんですが・・・)

人を支えるって大変なことだと思うし、「支え」自体、とても重い言葉だと思います。それに「支えている」と本人が思っている、相手が「支えられている」と思わなければ、実際その人の「支え」になっていないことになるのでは・・・

人それぞれ違って、憧れのスポーツ選手や芸能人が「支え」だったり、趣味や家族、それからペットが「支え」っていう人もいます。(ちなみに道子ちゃんの支えは、周りの人々?な～んちゃって!!)という訳で、どうすれば人を支えられるのか?という問いに、「こうすれば良い」という答えはないと思います。

私は様々な人に「支えられて」、現在一人で生活しています。親や姉妹、病院の先生や看護婦さん、ヘルパーさんも生活の上ではとても大きな支えになっています。それから友人や仲間達、どれだけの多くの人達に支えられて生きているのか分かりません。でも、その誰もが私を「支えてやろう」な～んていう風に思っていないんじゃないかな??仕事ってこともあるだろうし、普通に手助けや手伝いをしてきているだけなのでは??周りの人達が普通に関わってくれていることで、私が「支えられている」と思うことは、沢山ありますし、相手が自然に言ってくれた言葉や、してくれた事が、精神的な「支え」になっていることもあります。\\(^o^)/

それは、その人との関係が成り立っているからではないでしょうか。あくまでも「支えられている」と感じるのは本人だし、その人の心の中までは分からないから、こちらがいくら「支えよう」としても、それはただの押し付けになってしまうような気がします。つまり、「支えてあげよう!」とか「支えてほしい!」という一方通行の気持ちではダメってこと。お互いに「この人と、ずっと付き合っていきたいな」と思えるような関係を作っていくことで、信頼とか信用が生まれてくるのでは?(信用も何も無い道子ちゃんが言うのも何ですが・・・)

信頼も信用もしていない人から、どんないい事言われようと、して貰おうと別に嬉しくも何ともないでしょ??(あくまでも道子ちゃんの意見!!)

あ～だ、こ～だと理屈っぽいことをいっぱい書いてしまいましたが、「何事も人間関係が大切である」ということを言いたかった訳です。(すんまそん!長々と・・・) m(_)_m

今月も忙しかった～～!!(いつもの言い訳。)(^^)~~~~

ボランティアの輪・あんだんて 島 道子